

# 普及に移す技術 (第96号)

令和3年4月

宮城 県  
農業・園芸総合研究所  
古川 農業試験場  
畜産試験場

### **本資料の取り扱いについて**

本資料は令和3年4月に作成しております。農薬の登録状況等は常に最新の情報を確認されるようお願いいたします。

文献等への引用・転載等を行う場合には、必ず事前に宮城県農業・園芸総合研究所に連絡し、引用元を明記してください。

連絡先：宮城県農業・園芸総合研究所 企画調整部

電話：022-383-8118 E-mail:marc-kk@pref.miyagi.lg.jp

# 目次

## ◆ 普及技術

### [畑・特用作物]

- 1 大豆品種「ミヤギシロメ」の摘芯処理による生育制御法 ..... 1

### [野菜]

- 2 トマト葉面積指数 (LAI) の簡易推定法 ..... 5  
3 日射量に基づいたトマトの収量シミュレーション ..... 8  
4 高品質で収量性に優れるセリ新品種「Re14-4」 ..... 11

### [果樹]

- 5 省力技術によるリンゴジョイントV字樹形の作業時間削減 ..... 15

### [土壌肥料]

- 6 水稻品種「だて正夢」における窒素吸収量の目標値と推定法 ..... 18  
7 水稻品種「だて正夢」で適正収量を得るための窒素吸収パターン ..... 22

### [経営]

- 8 水田を活用した露地園芸品目導入の手引き ..... 26

### [家畜]

- 9 新しい基幹種雄牛「好久勝(よしひさかつ)」 ..... 28

### [草地飼料]

- 10 飼料用トウモロコシ奨励品種 (極早生)「パイオニア93日」「エスパス95」 ..... 30  
11 飼料用トウモロコシ奨励品種 (中生)「KD777NEW」 ..... 32  
12 イタリアンライグラス奨励品種「タチマサリ」 ..... 34

## ◆ 指導活用技術

### [水稻]

- 1 高密度播種育苗における苗質と育苗日数の目安 ..... 36  
2 水稻の高密度播種における播種量と欠株率の比較 ..... 39  
3 令和2年産水稻の玄米と品質の特徴 ..... 41  
4 ALS阻害剤交差抵抗性イヌホタルイの発生拡大 ..... 45

### [畑・特用作物]

- 5 大麦品種「ホワイトファイバー」のβ-グルカン含有率を維持するための追肥管理 ..... 49  
6 小麦品種「夏黄金」の収穫時期と品質 ..... 52

### [野菜]

- 7 イチゴ「にこにこベリー」の摘果による大玉率と糖度の向上 ..... 54  
8 ドローン空撮によるネギほ場の生育・収量マップ作成手法 ..... 57

### [果樹]

- 9 発育速度モデルを活用したリンゴ開花期予測シート ..... 59

### [花き]

- 10 赤色LEDランプを用いた露地電照栽培に適する夏秋ギク品種(8月盆出荷作型) ..... 61  
11 赤色LEDランプを用いた露地電照栽培に適する夏秋ギク品種(9月彼岸出荷作型) ..... 64

### [土壌肥料]

- 12 粗砕炭カルの多量施用と湛水管理を併用した水稻のカドミウム吸収抑制 (92号追補) ..... 67  
13 ドローン空撮によるネギほ場の土壌表層水分マップ作成手法 ..... 71

### [病害虫]

- 14 宮城県内におけるイネいもち病菌007.2レースの発生 ..... 74

15	高密度播種における種子処理剤を利用したいもち病防除	76
16	クモヘリカメムシ（斑点米カメムシ類）の分布域の拡大	78
17	キュウリの中位葉及び下位葉重点防除による地上部病害の抑制	80
18	イチゴ・トマト灰色かび病のメパニピリムに対する感受性	82
19	春作キャベツにおける二次植物導入による害虫抑制効果	84
20	促成イチゴにおけるUV-B電球形蛍光灯と反射資材の併用によるハダニ類抑制効果（追補）	86
21	オンシツコナジラミに対する殺虫剤5種の卵期処理による防除効果（追補）	88
22	イムノクロマト試験紙を利用したセリ感染ウイルスの診断	90
<b>〔家畜〕</b>		
23	ICT機器の活用及び昼間分娩誘起による分娩管理の省力化	92

## ◆ 普及情報

### 〔水稻〕

1	水稻品種「吟のいろは」の白米タンパク含有率の目安と種子の特性	94
---	--------------------------------	----

### 〔野菜〕

2	イチゴ養液栽培における針葉樹皮培地の適応性	96
3	イチゴ促成栽培における散乱光被覆資材の効果	100
4	汎用管理機用根切機によるハウレンソウ収穫作業効率の改善	104

### 〔病虫害〕

5	大麦間作によるモンシロチョウ抑制効果の要因	107
6	イチゴのハダニ類に対するアシノナピル水和剤の防除効果	109
7	コナガ、アオムシに対するブロフラニリド水和剤の防除効果	111

#### ○普及に移す技術

- I 普及技術：試験研究機関において得られた成果で積極的に推奨しようとする新しい技術及び品種・種畜
- II 指導活用技術：試験研究機関において得られた成果で、普及、行政及び研究推進上参考となる事項

#### ○普及情報

新規農業資材の使用法や特性、新品種の特性等、適宜情報提供する事項

# 普及技術

# 指導活用技術

# 普及情報